

【オリコンサルグローバル ネパール公社と合意書 スマートシティ開発】

オリコンサル ネパール公社と合意書 スマートシティ開発

オリエンタルコンサルタンツグループは、ネパール国カトマンズ盆地開発公社（KVDA）とカトマンズ盆地スマートシティ推進に関するMOU（合意書）を1日に締結した。

オリコンサルグローバルは、スマートシティを専門に扱う地球環境・スマートシ

ティ部を2019年10月に設置するなど、世界各国でスマートシティ関連事業を強化している。一方、ネパールもカトマンズ盆地でのスマートシティ開発をかねてから検討しており、日・ネパール外交関係樹立64周年に当たる9月1日にMOU締結の運びとなった。当日はKVDA開発コミッショナーのバイ・カジ・ティワリ氏とオリコンサルグローバルシニアアドバイザーのサハジ・シュレスタ氏が調印した。

オリコンサルグローバルとKVDAは今後、積極的に協力・連携してスマートシティ開発を推進し、カトマンズ盆地、ひいてはネパールでのスマートシティの取り組み



ネパール国カトマンズ盆地の美しい街並み